

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会
「道路・橋梁の維持管理」作業部会 状況報告

平成30年11月1日

1 作業部会設置の目的（ねらい）

道路・橋梁のインフラ老朽化対策について、県内市町村の多くが抱えている技術のノウハウの伝承や、技術職員不足等の課題への対応を検討する。

2 昨年度の活動実績について

第10回（H30.3.9）

○ 『道路情報提供』分野における諸課題に対する対応手法に関する研究

- ・昨年7月の豪雨災害を踏まえ、各自治体の現状や抱えている課題についてアンケート調査を実施し、特徴のある取り組み事例を紹介するとともに、それらの取組事例について意見交換を行った。

3 昨年度の研究を踏まえた対応について

- ・平成30年9月より、市町村道の一部路線について、日本道路交通情報センターの「道路交通情報NOW！！」および県道路課が管理する「あきたのみち情報」において、通行規制情報の提供を開始した。

※情報提供路線

- ① 出羽グリーンロード
- ② なまはげライン
- ③ 仙北北部第二広域農道
- ④ 秋田中央広域農道

4 本年度の活動予定について

- ・今後、これまでの検討状況等を踏まえ、「道路・橋梁の維持管理」作業部会としての総括を行っていく。
- ・なお、『構造物点検・補修』、『道路維持管理、道路情報提供』の分野については、「秋田県道路メンテナンス会議」等、及び『除雪』の分野については、「秋田県雪対策協議会」等と連携しながら、今後の対策等を検討する。